

令和5年度鋸南町水道事業会計補正予算（第3号）

鋸 南 町

令和5年度鋸南町水道事業会計補正予算（第3号）

第1条 令和5年度鋸南町水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和5年度鋸南町水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり改める。

(1) 給水戸数(栓数)	3,437戸(5,633栓)
(2) 年間総給水量	1,088,297 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均給水量	2,982 m <sup>3</sup>

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	( 計 )
	収	入	
第1款 水道事業収益	492,495千円	9,215千円	501,710千円
第1項 営業収益	258,783千円	166千円	258,949千円
第2項 営業外収益	233,712千円	9,049千円	242,761千円
	支	出	
第1款 水道事業費	476,025千円	41,129千円	517,154千円
第1項 営業費用	453,977千円	41,015千円	494,992千円
第4項 特別損失	0千円	114千円	114千円

第4条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおりに補正し、( )の内書きを次のとおりに改める。

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 144,123千円は、過年度分消費税資本的収支調整額 5,053千円、当年度分消費税資本的収支調整額 18,987千円、当年度分損益勘定留保資金 120,083千円で補てんするものとする。)

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	( 計 )
	収	入	
第1款 資本的収入	180,831千円	△17,203千円	163,628千円
第1項 企業債	157,000千円	△15,500千円	141,500千円
第2項 補助金	23,831千円	△1,703千円	22,128千円
	支	出	
第1款 資本的支出	330,940千円	△23,189千円	307,751千円
第1項 建設改良費	232,721千円	△23,189千円	209,532千円

第5条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり改める。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
配水施設改良事業	千円 79,800	普通貸付又は証券発行	年 5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件による。銀行その他の資金については債権者との協定による。ただし、企業財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは、低利に借換えすることができる。	千円 79,700	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
浄水施設改良事業	千円 77,200				千円 61,800			

第6条 予算第8条に定めた経費の金額を次のとおり改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	( 計 )
(1) 職員給与費	80,183千円	△91千円	80,092千円

令和6年3月5日提出

鋸南町長 白石 治 和

令和5年度鋸南町水道事業会計補正予算(第3号)実施計画

収益的収入及び支出  
収入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1. 水道事業収益			492,495	9,215	501,710	
	1. 営業収益		258,783	166	258,949	
		3. その他営業収益	2,556	166	2,722	手数料 消火栓工事費負担金 185 △19
	2. 営業外収益		233,712	9,049	242,761	
		2. 分担金	3,146	3,432	6,578	実績による増
		5. 長期前受金戻入	33,911	5,584	39,495	有形固定資産除却による増
		6. 雑収益	174	33	207	実績による増

支出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1. 水道事業費			476,025	41,129	517,154	
	1. 営業費用		453,977	41,015	494,992	
		1. 原水及び浄水費	216,534	59	216,593	職員給与費の増 手当 14 賞与引当金繰入額 33 法定福利費引当金繰入額 12
		2. 配水及び給水費	51,267	256	51,523	職員給与費の増 給料 132 賞与引当金繰入額 96 法定福利費引当金繰入額 28
		4. 総係費	33,633	1,433	35,066	職員給与費の減 給料 △366 手当 21 賞与引当金繰入額 △56 法定福利費引当金繰入額 △5 貸倒引当金繰入額 1,839
		5. 減価償却費	151,870	△1,276	150,594	減価償却費の減
		6. 資産減耗費	208	40,543	40,751	有形固定資産除却費の増 構築物 39,939 機械及び装置 604
	4. 特別損	1. 過年度損益修正損	0	114	114	水道料金不納欠損(消費税分)

資 本 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的 収 入			180,831	△ 17,203	163,628	
	1. 企業債		157,000	△ 15,500	141,500	
		1. 企業債	157,000	△ 15,500	141,500	事業費確定による借入額の減
	2. 補助金		23,831	△ 1,703	22,128	
		1. 国庫補助金	23,831	△ 1,703	22,128	実績に基づく減

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的 支 出			330,940	△ 23,189	307,751	
	1. 建 設 改良費		232,721	△ 23,189	209,532	
		2. 配水施設改良費	120,320	△ 3,470	116,850	事業費確定による減
		3. 浄水施設改修費	108,108	△ 19,719	88,389	事業費確定による減

令和5年度鋸南町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 20,189
減価償却費	150,594
固定資産除却損	40,751
引当金の増加額 (△は減少)	278
長期前受金戻入額	△ 39,495
営業及び営業外未収金増加額 (△は増加)	2,863
営業及び営業外未払金増加額 (△は減少)	10,543
たな卸資産の増加額 (△は増加)	△ 10
受取利息	△ 1
支払利息支払額	13,947
小計	159,281
受取利息	1
支払利息支払額	△ 13,947
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>145,335</u>

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得等による支出	△ 188,437
国庫補助金等による収入	22,128
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 166,309</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債の発行による収入	139,797
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 98,219
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>41,578</u>

現金預金の増加額	20,604
現金預金の期首残高	508,972
現金預金の期末残高	<u><u>529,576</u></u>

給 与 費 明 細 書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補 正 後	損益勘定支弁職員	12 (5)	13,515	28,273	19,327	61,115	18,977	80,092
	資本勘定支弁職員							
	合 計	12 (5)	13,515	28,273	19,327	61,115	18,977	80,092
補 正 前	損益勘定支弁職員	12 (5)	13,515	28,507	19,219	61,241	18,942	80,183
	資本勘定支弁職員							
	合 計	12 (5)	13,515	28,507	19,219	61,241	18,942	80,183
比 較	損益勘定支弁職員	0 (0)	0	△ 234	108	△ 126	35	△ 91
	資本勘定支弁職員							
	合 計	0 (0)	0	△ 234	108	△ 126	35	△ 91

※( ) は会計年度任用職員、短時間勤務職員について外書

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	通 勤	住 居	管 理 職	夜 間 勤 務	宿 日 直	期 末	期 末 勤 勉	時 間 外	児 童	休 日 勤 務
		手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)	手 当 (千円)
	補 正 後	972	218	258	720	246	484	2,626	11,603	1,720	480	0
	補 正 前	972	197	258	720	246	484	2,626	11,516	1,720	480	0
	比 較	0	21	0	0	0	0	0	87	0	0	0

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	△ 234	給与改定に伴う増減分	132	給料表R5.4.1遡及改定に伴う不足分増	
		昇給に伴う増加分	0		
		その他の増減分	△ 366	人事異動に伴う減	
手 当	108	制度改正に伴う増減分	14	期末・勤勉手当支給月額改定に伴う不足分増	
		その他の増減分	94	昇給及び人事異動に伴う増減	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分	事 務 ・ 技 術	
令和6年 1月 1日現在	平均給料月額 (円)	332,714
	平均給与月額 (円)	355,749
	平均年齢 (歳)	41
令和5年 1月 1日現在	平均給料月額 (円)	333,300
	平均給与月額 (円)	358,845
	平均年齢 (歳)	37

(2) 初任給

区 分	事 務 ・ 技 術 (円)	一 般 会 計 の 制 度	
		事 務 職 (円)	技 術 職 (円)
高 校 卒	170,900	170,900	170,900
大 学 卒	196,200	196,200	196,200

## (3) 級別職員数

区 分	事 務 ・ 技 術		
	級	職 員 数 (人)	構 成 比 (%)
令和 6年 1月 1日現在	7 級	1	14.3
	6 級	1	14.3
	5 級	1	14.3
	4 級	2	28.6
	3 級		
	2 級	1	14.3
	1 級	1	14.3
	計	7	100
令和 5年 1月 1日現在	7 級	1	14.3
	6 級	1	14.3
	5 級		
	4 級	3	42.9
	3 級	1	14.3
	2 級	1	14.3
	1 級		
	計	7	100



令和4年度鋸南町水道事業損益計算書（前年度分）  
（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 給水収益	190,756		
(2) 受託工事収益	124		
(3) その他営業収益	<u>3,044</u>	193,924	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	190,749		
(2) 配水及び給水費	38,489		
(3) 受託工事費	29		
(4) 総係費	27,940		
(5) 減価償却費	144,438		
(6) 資産減耗費	10,753		
(7) その他営業費	<u>0</u>	<u>412,398</u>	
営業損失			218,474
3 営業外収益			
(1) 受取利息	1		
(2) 分担金	4,550		
(3) 県補助金	96,535		
(4) 他会計補助金	150,991		
(5) 長期前受金戻入	39,304		
(6) 雑収益	<u>407</u>	291,788	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	15,246		
(2) 雑支出	<u>10,550</u>	<u>25,796</u>	<u>265,992</u>
経常利益			47,518
当年度純利益			47,518
前年度繰越利益剰余金			<u>346,728</u>
その他未処分利益剰余金変動額			<u>44,701</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>438,947</u></u>

令和4年度鋸南町水道事業貸借対照表（前年度）

（令和5年3月31日）

1 固定資産	資 産 の 部		千円	千円
	千円	千円		
(1) 有形固定資産				
イ 土地		123,734		
ロ 建物	21,294			
減価償却累計額	<u>△ 6,438</u>	14,856		
ハ 構築物	6,757,760			
減価償却累計額	<u>△ 4,452,326</u>	2,305,434		
ニ 機械及び装置	379,465			
減価償却累計額	<u>△ 245,790</u>	133,675		
ホ 車両、工具、 器具及び備品	19,641			
減価償却累計額	<u>△ 15,608</u>	4,033		
ヘ リース資産	30,300			
減価償却累計額	<u>△ 26,652</u>	3,648		
ト 建設仮勘定		<u>4,000</u>		
有形固定資産合計			2,589,380	
(2) 無形固定資産				
イ 庁舎利用権		6,094		
ロ ソフトウェア		<u>33,570</u>		
無形固定資産合計			<u>39,664</u>	
固定資産合計				2,629,044
2 流動資産				
(1) 現金・預金			508,972	
(2) 未収金		14,041		
貸倒引当金		<u>△ 277</u>	13,764	
(3) 貯蔵品			<u>6,534</u>	
流動資産合計				<u>529,270</u>
資産合計				<u>3,158,314</u>
3 固定負債	負 債 の 部			
	千円	千円	千円	千円
(1) 企業債				
イ 建設改良等企業債		<u>822,902</u>	822,902	
固定負債合計				822,902
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良等企業債		<u>98,218</u>	98,218	
(2) リース債務			3,029	
(3) 未払金			96,849	
(4) 前受金			404	
(5) 引当金				
イ 賞与引当金		3,683		
ロ 法定福利費引当金		<u>725</u>		
引当金合計			4,408	
(6) その他流動負債			<u>1,200</u>	
流動負債合計				204,108

5 繰延収益				
(1) 長期前受金			1,828,944	
(2) 収益化累計額			<u>△ 1,300,048</u>	
繰延収益合計				<u>528,896</u>
負債合計				<u>1,555,906</u>

	資 本 の 部			
6 資本金	千円	千円	千円	千円
(1) 資本金				
イ 固有資本金			183,543	
ロ 繰入資本金			666,739	
ハ 組入資本金			<u>219,568</u>	
資本金合計				<u>1,069,850</u>
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 国庫補助金			<u>46,740</u>	
資本剰余金合計				<u>46,740</u>
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金			11,535	
ロ 建設改良積立金			35,336	
ハ 当年度未処分利益剰余金			<u>438,947</u>	
利益剰余金合計				<u>485,818</u>
剰余金合計				<u>532,558</u>
資本合計				<u>1,602,408</u>
負債資本合計				<u>3,158,314</u>

## 注記

### I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
- 建 物 15～50年
- 構 築 物 10～60年
- 機械及び装置 5～20年
- 車両、工具、器具及び備品 2～15年

##### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
- 庁舎利用権 65年
- ソフトウェア 5年

### 3. 引当金の計上方法

#### (1) 賞与引当金

翌年度6月に支給される職員の期末手当及び勤勉手当における当年度の負担に属する支給額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

#### (2) 法定福利費引当金

翌年度6月に支出される職員の期末手当及び勤勉手当の法定福利費における当年度の負担に属する費用額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

#### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績により回収不能見込額を計上している。

### 4. リース契約により取得する固定資産

#### (1) リース取引の処理方法

所有権移転ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55条の規定に基づき、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理もしくは賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を選択しを行っている。

#### (2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

〔リース資産購入費〕水道料金・会計システム(H31. 3～ 60回)

1年内	3,029千円
計	3,029千円

### 5. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

## II. 貸借対照表等関連

### 1. 有価証券の保管

貸借対照表に計上していないが、鋸南町水道事業収納取扱金融機関事務取扱契約に基づく担保品として、200千円の有価証券を保管している。

### 2. 資本剰余金に係る国庫補助金

非償却資産（土地）に係る補助金として受け入れた 46,740千円を計上している。

令和5年度裾南町水道事業予定貸借対照表(当年度)

(令和6年3月31日)

	資 産 の 部		千円	千円
	千円	千円		
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		123,734		
ロ 建物	21,294			
減価償却累計額	<u>△ 7,182</u>	14,112		
ハ 構築物	6,823,581			
減価償却累計額	<u>△ 4,580,312</u>	2,243,269		
ニ 機械及び装置	463,849			
減価償却累計額	<u>△ 257,946</u>	205,903		
ホ 車両、工具、 器具及び備品	20,028			
減価償却累計額	<u>△ 16,366</u>	3,662		
ヘ リース資産	24,585			
減価償却累計額	<u>△ 13,586</u>	10,999		
有形固定資産合計			2,601,679	
(2) 無形固定資産				
イ 庁舎利用権		5,893		
ロ ソフトウェア		27,755		
無形固定資産合計			<u>33,648</u>	
固定資産合計				2,635,327
2 流動資産				
(1) 現金・預金			529,576	
(2) 未収金		11,178		
貸倒引当金		<u>△ 277</u>	10,901	
(3) 貯蔵品			<u>6,346</u>	
流動資産合計				<u>546,823</u>
資産合計				<u>3,182,150</u>
		負 債 の 部		
	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良等企業債		<u>879,308</u>	879,308	
(2) リース債務			<u>5,070</u>	
固定負債合計				884,378
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良等企業債		<u>85,093</u>	85,093	
(2) リース債務			4,749	
(3) 未払金			107,392	
(4) 前受金			458	
(5) 引当金				
イ 賞与引当金		3,961		
ロ 法定福利費引当金		<u>760</u>		
引当金合計			4,721	
(6) その他流動負債			<u>1,611</u>	
流動負債合計				204,024

5 繰延収益				
(1) 長期前受金			1,851,072	
(2) 収益化累計額			<u>△ 1,339,543</u>	
繰延収益合計				<u>511,529</u>
負債合計				<u>1,599,931</u>

	資 本 の 部			
6 資本金	千円	千円	千円	千円
(1) 資本金				
イ 固有資本金			183,543	
ロ 繰入資本金			666,739	
ハ 組入資本金			<u>264,269</u>	
資本金合計				<u>1,114,551</u>
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 国庫補助金			<u>46,740</u>	
資本剰余金合計				<u>46,740</u>
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金			61,535	
ロ 建設改良積立金			65,336	
ハ 当年度未処分利益剰余金			<u>294,057</u>	
利益剰余金合計				<u>420,928</u>
剰余金合計				<u>467,668</u>
資本合計				<u>1,582,219</u>
負債資本合計				<u>3,182,150</u>

## 注記

### I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建 物 15～50年

構 築 物 10～60年

機械及び装置 5～20年

車両、工具、器具及び備品 2～15年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

庁舎利用権 65年

ソフトウェア 5年

### 3. 引当金の計上方法

#### (1) 賞与引当金

翌年度6月に支給される職員の期末手当及び勤勉手当における当年度の負担に属する支給額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

#### (2) 法定福利費引当金

翌年度6月に支出される職員の期末手当及び勤勉手当の法定福利費における当年度の負担に属する費用額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

#### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績により回収不能見込額を計上している。

### 4. リース契約により取得する固定資産

#### (1) リース取引の処理方法

所有権移転ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55条の規定に基づき、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理もしくは賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を選択し行っている。

#### (2) 所有権移転ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

〔リース資産購入費〕水道料金・会計システム(R6. 3～ 25回)

1年内	4,749千円
1年超	5,070千円
計	9,819千円

### 5. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

## II. 貸借対照表等関連

### 1. 有価証券の保管

貸借対照表に計上していないが、鋸南町水道事業収納取扱金融機関事務取扱契約に基づく担保品として、200千円の有価証券を保管している。

### 2. 資本剰余金に係る国庫補助金

非償却資産（土地）に係る補助金として受け入れた 46,740千円を計上している。